

平成30年12月3日(月)
福島県観光交流局県産品振興戦略課
担当 主幹兼副課長 十二所 謙
電話 024-521-7296 (内線2981)

～世界的デザイナー・コシノジュンコ氏が校長～ 第2期ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー 修了式・成果発表会のご案内

県では、県内の伝統工芸・地場産業に携わる人材が、デザイン・マーケティング・ブランディング等にかかる知識を習得し、販売力強化に向けたスキルアップを図るとともに、県内の各産地の連携を図ることを目的として、昨年度から、ものづくり人材の育成講座「ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー」を開講しています。

このたび、**第2期生の修了式・成果発表会**を、下記のとおり実施しますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時
平成30年12月5日(水) 13:30～16:00
- 2 場所
福島県農業総合センター(郡山市日和田町高倉字下中道116)
- 3 内容
13:30～15:15 成果発表会
(内容) 修了生によるプレゼンテーション
テーマ「私が考える新商品」
15:30～16:00 修了式
(次第) 修了証書授与
校長あいさつ(コシノジュンコ校長)
主催者あいさつ(福島県副知事)
修了生代表あいさつ
フォトセッション
- 4 出席者
コシノジュンコ校長、副知事 ※修了式のみ
川又俊明氏、修了生22名(別紙名簿のとおり)

【参考1】

コシノジュンコ校長プロフィール



小篠3姉妹の次女。
文化服装学院デザイン科在学中、新人デザイナーの登竜門といわれる装苑賞を最年少の19歳で受賞。
東京を拠点とし、1978年～2000年までパリコレクションに参加。
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 文化・教育委員。
2017年11月、文化功労者に選出。
H28～H30年度、福島県クリエイティブ伝統工芸創出事業にデザイナーとして参加。H29年10月、ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー校長に就任。

(裏面あり)

川又俊明氏プロフィール



10万人以上が来場するアートイベント「TOKYO DESIGNERS WEEK」を主催するDESIGN ASSOCIATION NPOにて、15年間統括プロデューサーを務めた。

青森県弘前市の伝統的工芸品をプロデュースし、ミラノへ出展した。

ものづくりに挑む若き匠の支援プロジェクト「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」のサポートメンバーを務める。

H29・H30年度、福島県クリエイティブ伝統工芸創出事業にプロデューサーとして参加。H30年度第2期ふくしまクリエイティブクラフトアカデミーでは交流勉強会の講師を務める。

【参考2】ふくしまクリエイティブクラフトアカデミー概要

1 内容

(1) 講座

各分野の専門家の講義を通して、デザイン・マーケティング・ブランディングの考え方を学び、クリエイティブな商品開発から効果的な発信に至るまでの流れを学ぶ。

(2) 交流勉強会

ワークショップ形式で柔軟な発想方法を学ぶとともに、商品開発やブランド開発のクリエイティブな考え方を身に付け、福島のニュースタンダードなものづくりを学ぶ。

(3) 先進地視察

先進地の事例を体感するとともに、他産地との交流を通して広い視野でのものづくりを学ぶ。

2 受講対象

県内の伝統工芸・地場産業に携わる職人・事業者・組合員等、
県内の伝統工芸・地場産業の担い手を目指す者

3 カリキュラム

| | 日時 | 講義 | 交流勉強会 |
|-----|---------------|---|---------------------------|
| 第1回 | 8月7日 | 入校式・特別講義「地域資源として伝統工芸をデザインする」 講師：コシノジュンコ、喜多俊之 | |
| 第2回 | 8月21日 | 伝統と革新から生まれる 未来のものづくり 講師：生駒 芳子 | クリエイティブな発想法 講師：川又 俊明 |
| 第3回 | 9月19日 | 伝統をつなぐには 講師：東 福太郎 | コンセプト・アイデアソン 講師：川又 俊明 |
| 第4回 | 9月28日 | チームスバイヤーからみる 地域産業の可能性 講師：鈴木 修司 | グループプレゼンテーション 講師：川又 俊明 |
| 第5回 | 10月23日 | 地場産業のものづくり 自社の得意を生かす商品開発 講師：辰野 しずか | 個人アイデアブレスト 講師：川又 俊明 |
| 第6回 | 11月 26～27日 | 先進地視察（京都・滋賀） | |
| 第7回 | 12月5日 | 修了式・成果発表会 | |

